

【報告】

「木製地球儀」の巡回展示について

1 目的

第74回全国植樹祭の周知や開催機運醸成のため、全国植樹祭のシンボルである「木製地球儀」を県関係施設及び県内市町村で巡回展示することにより、全県的な盛り上げを図る。

2 木製地球儀とは

「木製地球儀」は、21世紀最初の全国植樹祭となった第52回山梨大会の際に、21世紀は地球環境の時代であり、森林・林業がさらに重要な役割を担うということイメージして作成されたもの。

※地球儀はヒノキ、葉はナラ、基台はケヤキで作られており、高さ60cm、幅50cm、重さ14.7kg



3 実施内容

(1) 巡回展示及びセレモニー

巡回展示開始時等に首長によるセレモニーを実施

※木製パネルに木製パーツの貼付をしてもらい、27市町村の協力を得て完成させる。

(2) 巡回ルート

県民局管内ごとに巡回（美作局→備中局→備前局）

(3) 資材等

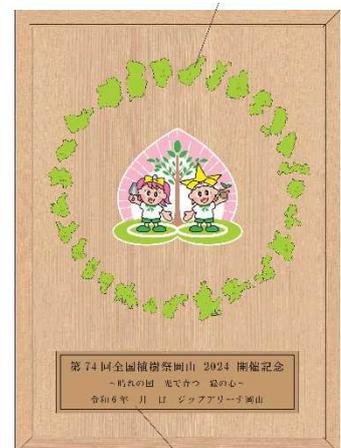
木製地球儀、展示台（地球儀収納BOX兼用）、台車、のぼり旗、バックパネル、PR用資材については、実行委員会で準備

(4) 期間

8月頃から来年3月頃までに県内全市町村を巡回

※来年4月以降は、開催市である岡山市役所や県庁で展示予定

岩手大会でのリレーセレモニーの状況



木製パネル制作イメージ